

父 キンシャサノキセキ
社 鹿毛 2015年3月26日生まれ 賀張三浦牧場



母の父

キングマンボ
米国産、仏英5勝、仏2000ギニー-G1(1600m)、ムーランドロンシャン賞-G1(1600m)。仏2歳チャンピオンサイアー。主な産駒*エルコンドルパサー(年度代表馬、ジャパンC-G1)、キングカメハメハ(ダービー-JPN1)。母の父としてキャメロット(英ダービー-G1、愛ダービー-G1)、ルーラーオブザワールド(英ダービー-G1)、スズカマンボ(天皇賞・春-JPN1)、ビッグアーサー(高松宮記念-G1)を出す

母系

母 ***タイキプリンセス** (00 Kingmambo) 米国産、わが国で5戦、入着。本馬は第9仔。産駒
ビービービーム(06 牡 黒鹿 マンハッタンカフェ) 北海道公2勝、中央入着ラグタイムバンド(07 牡 栗 *タイキシャトル) 北海道公1勝、広島公1勝
ナナタイリク(10 牝 黒鹿 フジキセキ) 北海道公1勝
トッケンドーナ(13 牡 鹿 *シンボリクリスエス) 北海道公1勝、南関東公1勝、^⑧
カンガルーバーキン(14 牝 黒鹿 *シンボリクリスエス) 未出走
祖母 ***ロイヤルブライド** Royal Bride (89 Blushing Groom) 米国産、不出走。産駒
***タイキエルドラド** (牡 Theatrical) 5勝、アルゼンチン共和国杯-JPN2、オクトーバーS、洞爺湖特別、ほうせんか賞、目黒記念-JPN2 2着、金鯱賞-JPN2 3着。種牡馬
***タイキトレジャー** (牡 Miswaki) 8勝、函館スプリントS-JPN3、同2着(2回)、パラダイスS-OP、UHB杯-OP、札幌日刊スポーツ杯-OP、紅葉特別、石清水S、スワンS-JPN2 2着、シルクロードS-JPN3 2着、マイルチャンピオンシップ-JPN1 3着、京王杯スプリングC-G2 3着、ニュージールランドT 4歳S-JPN2 3着、クリスタルC-JPN3 3着、CBC賞-JPN2 4着、阪急杯-JPN3 4着。種牡馬
***タイキアルカディア** (騾 Theatrical) 3勝、気仙沼特別、岩手公入着、せきれい賞2着
***タイキステラ** (牝 Miswaki) 6勝、湘南S、シャングリラ賞、初霜特別、春日山特別
曾祖母 ***ロイコン** Roycon (75 High Top) 英国産、愛2勝、英入着、リブルステイルS-G2 4着。**キングズリヴァー** Kings River (グレンカーンS-G3)の母、***シンコウラブリイ**(最優秀古牝馬、マイルチャンピオンシップ-JPN1)、***タイキマーシャル**(エプソムC-JPN3)、**ハッピーパス**(京都牝馬S-JPN3)の祖母、**チェッキーノ**(フローラS-G2、オークス-G1 2着)、**キングストレイル**(セントライト記念-JPN2)、**コディーノ**(東京スポーツ杯2歳S-G3)、**ロードクロノス**(中京記念-JPN3)の曾祖母

***キンシャサノキセキ**
Kinshasa no Kiseki (AUS)
鹿毛 2003年

フジキセキ 青鹿毛 1992年	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
* キンシャサノキセキ Kinshasa no Kiseki (AUS) 鹿毛 2003年	*ミルレーサー Millracer	Le Fabuleux Marston's Mill
*ケルトシャーン Keltshaan (USA) 鹿毛 1994年	プレゼント コロニー Pleasant Colony	His Majesty Sun Colony
キングマンボ Kingmambo (USA) 鹿毛 1990年	フェザーヒル Featherhill	Lyphard Lady Berry
* タイキプリンセス Taiki Princess (USA) 鹿毛 2000年	ミスター プロスペクター Mr. Prospector	Raise a Native Gold Digger
*ロイヤルブライド Royal Bride (USA) 鹿毛 1989年	ミアスク Miesque	Nureyev Pasadoble
	ブラッシング グルーム Blushing Groom	Red God Runaway Bride
	*ロイコン Roycon	High Top Madelon

Northern Dancer 5S×5D, Wild Risk 5S×5D

CHECK POINT

父キンシャサノキセキは高松宮記念を連覇した快速馬です。産駒も短距離馬が多く、特に2歳戦に強く、芝・ダートで堅実に活躍しています。父はフジキセキの仔らしく卓越した筋力が魅力でした。一方で体型と硬めの筋肉が邪魔をして短距離のみの活躍になりましたが、本馬は体型が素晴らしいです。効率の良い走りができると思いますし、筋肉が硬くならなければ中距離でも活躍できるはず。大物感こそありませんがコツコツ堅実に稼いでくれそうです。

